

ほけんだよら

7月



本校ホームページにカラーで掲載中！

埼玉大学教育学部
附属特別支援学校
保健室
R4.7.12

こころとからだの学習の
「体の部位の名称と働き」について、
「数の学び」と合わせて取り組んでいます！

7月のお話と体操をおこないました。

まず、6月のお話と体操の振り返りをしました。

体の中で6つあるところは、目についている筋肉。その筋肉のおかげで私たちは、「上を見て、下を見て、空飛ぶ鳥を追いかけて、転がるボールを追いかけて、ぐるりと見渡す」ことができることを思い出しました。



そして、目の体操は、目の筋肉の疲れをほぐしてくれますので、テレビやスマホなどの画面を見た後にぜひやってみてくださいと伝えました。

そして、次は7月のお話です。



体の中に7つあるところ・・・、どこだと思いますか？

今回は、首と頭を支える骨を紹介しました。

私たちの首の骨は7つあって首と頭をしっかりと支えています。

スペシャルゲストの「首骨つきみつきー」を使って、首骨の様子や名前を紹介しました。まるい積み木に虹の七色で色分けし、骨が7つきれいに積み重なっている様子を見



てもらい、名前には1～7までの数字が入っていることを紹介しました。



そして、とても面白いのは、首の骨の形です。

第7頸椎の形を紹介し、今月の体操では、第7頸椎の一番出っ張った部分

を自分の手で触る体操をしました。

体操は、いつも3回やるのですが、今回の3回目は、「前に出てきてお手本になってくれる子はいませんか？」と声をかけてみました。どの学部も児童生徒から手が上がり、しっかりお手本役になってくれていました。



大人の学び場

保健室入ってすぐ右側に設営した「大人の学び場」ですが、6月の保健だより発行から今日までに5名の方の来場がありました。滞在時間は10分～15分程度。わざわざ見に来てくださった方、他の用事のすきま時間に来てくださった方、立ち寄り方はさまざまですが、お立ちいただき、ありがとうございました。自由にお立ち寄りいただけるスペースですので、皆様の来場をお待ちしております！

